



令和7年度 群馬県立前橋高等特別支援学校 — 学校運営方針 —

校訓

礼 儀

感 謝

挑 戰

教 育
目 標

一人ひとりの可能性を最大限に伸ばし、生活自立の実践力を高め社会適応力を養うとともに、職業生活や家庭生活に必要な能力や態度を身につけさせ、未来に向かって心豊かにたくましく生きる生徒の育成を図る。

育てたい生徒像

(礼 儀)

明るくあいさつができる生徒

(感 謝)

心からありがとうが言える生徒

(挑 戰)

チャレンジする生徒

教 育 方 針

(1) 自他の尊厳と健康・安全に関する意識を高める。

自立的で健全な生活を営むのに必要な基礎的な知識、技能を身につけ、日常的な行動様式として定着・習慣化する。

(2) 卒業後の社会生活を送るための教育実践を重視する。

作業学習・就業体験等の体験的な学習や進路指導体制を充実し、勤労を尊び、進んで経済生活や職業生活に参加していく意欲と実践力を高め、職業人としての素養の育成に努める。

(3) 好ましい人間関係の醸成をもとに、社会生活に積極的に参加できるようとする。

校内において相互理解や協調性を育て、社会参加に必要な規律・行動規範の習得、地域とのふれあいを通じて（地域で生きる力を培う）生活範囲の拡充を図る。

(4) スポーツ、芸術等への関心を高め、生活を明るく豊かにする態度の育成を目指す。

特別活動や交流活動等の推進により、（余暇活動への興味を高め、豊かな社会生活を送る積極的な姿勢を促す。）基礎的な技能の定着を図り、余暇活動への積極的な参加を促す。

本年度の重点目標

(1) 生徒に自信を持たせる指導・支援を行い、社会生活で必要な力を育てる。

- ① 社会参加の知識、技能（校外学習活動、就業体験・校内実習、地域や他校等との交流など）
- ② 働く姿勢、態度（作業学習等の職業教育、進路指導の充実など）
- ③ ことばによる表現力（話し合いや発表、読書指導、丁寧な言葉遣いなど）
- ④ 生活を明るく豊かにする態度（芸術や運動等の学習活動、部活動など）

(2) 生徒が安全で安心な学校生活を過ごせるようにする。

- ① 登下校時の交通安全指導（通学経路の安全確認、自転車の安全運転指導、電車やバスの乗車指導など）
- ② 安全で安心な学習環境の整備（施設設備の充実、校舎の修繕など）

(3) 生徒の進路実現を目指し、必要な教育内容を実践すると共に、各地域の福祉、行政等の関係各機関との連携を積極的に図っていく。

- ① 個々の障害特性への理解（専門的知識の習得、障害の事例研究、支援の引継ぎなど）
- ② 適切な指導と必要な支援（社会状況とニーズの把握、ICTの効果的な活用、グループ研修など）